

令和3年度シラバス (教科・科目：家庭：生活と福祉)

68 新潟県立高田南城高等学校

定時制課程	単位数	必履修・選択	学年
午前部	2	選択	3, 4年次

教科書	学習書・他教材
	準教科書『生活と福祉 (実教出版)』

学習目標
「高齢者福祉」を中心とし、福祉に関する一般教養の観点から、生涯にわたる健康と生活の管理及びそれを支える社会保障・福祉制度について理解し、家庭看護や高齢者介護の充実を図る能力と態度を育てる。

学習計画	
学習項目	学習内容
人の一生と生活・健康	健康の概念と病気やけがの基礎的な知識について学ぶ。 家族の健康管理や家庭看護の意義と役割の観点から病気の種類と特徴、家族の病気の予防について学ぶ。
高齢者の自立生活支援と介護	高齢者の心身の特徴、自立生活支援の考え方、高齢者介護の基礎について学ぶ。
高齢者福祉の制度とサービス	我が国の高齢化の特徴や現状と課題について把握し、社会福祉のあり方を考えるとともに、福祉の法律や制度についてその趣旨と概要変遷を理解する。また高齢者の健康や生活を守るためには、保健、医療、福祉の統合されたサービスが求められていることを理解する。
介護・看護の実習と生活援助の実習	食事の介助、着脱衣、移動などの実習等を行う。

評価規準と評価方法			
評価は、次の4観点から行う。			
①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
病気の予防と家庭看護、高齢者の介護に関心を持ち意欲的に知識や技術を識と技術を習得しようとしている。	病気の予防と家庭看護、高齢者の介護について考えることができる。家族や高齢者の健康管理とともに、病気の予防と家庭看護、高齢者の介護に関する自分の意見をまとめ、発表することができる。	家庭での予防と家庭看護、高齢者の介護について理解し、実践することができる。	病気の予防と家庭看護、高齢者の介護について理解できる。家庭看護や高齢者の健康管理とともに、家庭看護や高齢者介護の充実について理解できる。
定期考査、授業態度、出欠で評価します。授業の最後に毎回ノートチェックを行います			

授業の進め方、課題・提出物など
家庭基礎を履修した後に履修をすることができます。介護体験等の実習も行います。

担当者からのメッセージ
家庭基礎を履修した後に履修をすることができます。介護体験等の実習も行います。